

2 一般診療所

(1) 一般診療所数

ア 平成20年10月1日現在の一般診療所数は、3,960施設であり、前年（3,930施設）に比べ、30施設増加している。

イ 人口10万対一般診療所数は、55.7施設であり、前年（55.4施設）に比べ0.3施設増加している。これを全国（77.6施設）と比較すると、21.9施設少なくなっており、全国第47位である。（表5、図9）

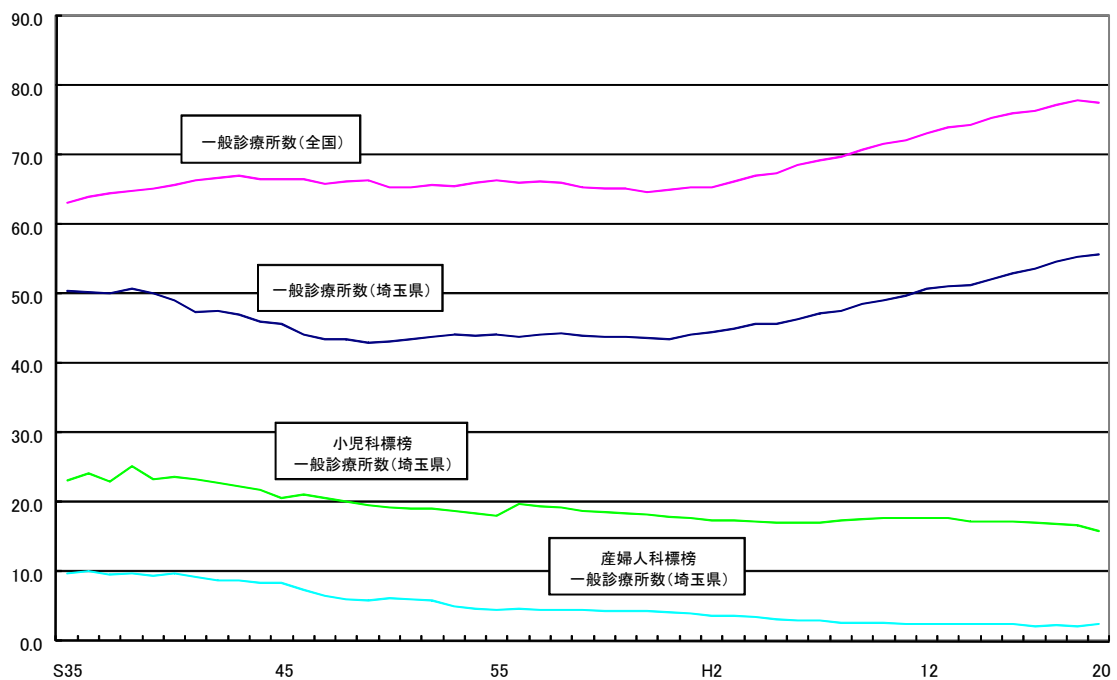
ウ 小児科を標榜する一般診療所は1,125施設で、前年（1,188施設）に比べ、63施設減少した。産婦人科を標榜する一般診療所は170施設で、前年（159施設）に比べ、11施設増加した。

表5 一般診療所数の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	18	19	20	
埼玉	施設数	1 223	1 478	1 750	2 051	2 383	2 566	2 849	3 188	3 525	3 778	3 865	3 930	3 960	
	人口10万対	50.4	49.0	45.6	43.1	44.1	43.8	44.5	47.2	50.8	53.6	54.7	55.4	55.7	
	小児科 標榜	施設数	561	713	799	929	978	1 084	1 115	1 156	1 231	1 200	1 198	1 188	1 125
		人口10万対	23.1	23.6	20.7	19.3	18.0	18.5	17.4	17.1	17.7	17.0	16.9	16.8	15.8
	産婦人科 標榜	施設数	237	294	323	298	246	256	235	203	175	155	159	156	170
		人口10万対	9.7	9.8	8.4	6.2	4.5	4.4	3.7	3.0	2.5	2.2	2.2	2.0	2.4
全国	施設数	59 008	64 524	68 997	73 114	77 611	78 927	80 852	87 069	92 824	97 442	98 609	99 532	99 083	
	人口10万対	63.2	65.7	66.5	65.3	66.3	65.2	65.4	69.3	73.1	76.3	77.2	77.9	77.6	

注) 昭和59年以前は12月31日現在、昭和60年以降は10月1日現在

図9 人口10万対一般診療所数の年次推移



(2) 有床一般診療所数及び病床数

ア 平成20年10月1日現在の有床一般診療所数は、362施設であり、前年と比べ11施設減少した。一般診療所総数（3,960施設）に対する有床一般診療所の割合は、9.1%で、前年（9.5%）に比べ0.4ポイント低下している。

イ 病床数は、4,021床であり、前年（4,020床）に比べ1床増加している。

ウ 人口10万対病床数は、56.5床であり、前年（56.7床）に比べ0.2床減少している。

また、全国（114.8床）と比較すると、58.3床少なくなっており、全国第40位である。

エ 有床一般診療所1施設当たりの病床数は11.1床で、全国の12.7床（全国の有床一般診療所数は11,500施設）と比べると、1.6床少なくなっている。（表6、図10）

表6 有床一般診療所数及び病床数の年次推移

	S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	18	19	20	
埼玉	有床診療所数	469	630	798	878	935	859	798	718	528	379	376	373	362
	病床数	2 966	4 094	5 837	6 740	7 684	7 672	7 515	7 081	5 586	4 091	4 014	4 020	4 021
	人口10万対病床数	122.0	135.8	149.0	139.8	142.3	131.0	117.3	104.8	80.5	58.0	56.8	56.7	56.5
全国	病床数	165 161	204 043	249 646	264 085	287 835	283 390	272 456	259 245	216 755	167 000	159 898	155 143	146 568
	人口10万対病床数	176.8	207.6	240.7	235.9	246.2	234.2	220.4	206.5	170.8	130.7	125.1	121.4	114.8

注) 昭和59年以前は12月31日現在、昭和60年以降は10月1日現在

図10 人口10万対有床一般診療所病床数の年次推移

